

シツプメイト通信



2023年を振り返る

BY DOULASHIP JAPAN 代表

一般向けのイベントは少なかった一年でしたが、DSJの内部ではこれまでにないほどメンバー間で話し合いの機会を持ち、自身の中で「私が団体を通してしたいこと、目指す社会、産む人に望むこと」を時間をかけて問いかけました。コーチングのプロにファシリテーションをお願いし、自分の内部を見つめる、そしてそれを言語化し、仲間に聞いてもらうことで、改めて自分の想い、お互いの想い、そして団体としての目指す方向を認識することができました。

お気づきになった方は少ないかもしれませんが、これら内面の探求の結果を、私たちが目指す社会として改めて言葉にし、ウェブサイトを更新しました。

「出産の主役は産む人」

ということを常に念頭に置きながら、

「どんな人も自分らしくいられる社会」

を妊娠出産期のエンパワメントを通じて実現していきます。

あなたはあなたのままでいい、というドゥーラ魂の根っこの想いを、一つ一つの出産から実現して、その結果、みんながありのままを受け入れられるように社会が変わっていく一助となれるよう、今後も更に力を入れていきます。

IN THIS ISSUE ...

2023年を振り返る
- 代表より
- 2023年の事業
来年とその後に向けて

COMING UP...

2024/1/28 (日) 13:30
バースワーカー向け
「性暴力サバイバーが
出産する時 勉強会」

池袋駅周辺の会場にて
対面開催

2024年3月まで毎月開催

「性的虐待を受けた性暴力サバイバーの妊娠出産期の支援」精読会

日本フォレンジック看護学会のホームページよりお申込み

<https://jafn.jp/?p=3609>

寄付のお願い

皆様のサポートをいただき今後一層努力してまいります。

受付先：
paypal.me/doulashipjapan

<https://syncable.biz/associate/DSJ>

2023年を振り返る... (続き)

7月には、性暴力にあった人が妊娠出産することについての専門書、「性的虐待を受けた性暴力サバイバーの妊娠出産期の支援」をともあ出版より発刊しました。2022年の「性暴力サバイバーが出産するとき」に続きDSJが関わった2冊目の訳書となります。

本を出すのは第一歩。今後はこれらの書をきっかけとして色々な地域、職種、立場の人々と対話と啓蒙の場を設け、トラウマインフォームド・ケア（誰もがトラウマを持っているという前提で、全人にトラウマインフォームドの立場からケアを行う）を身につけ、広めていきます。

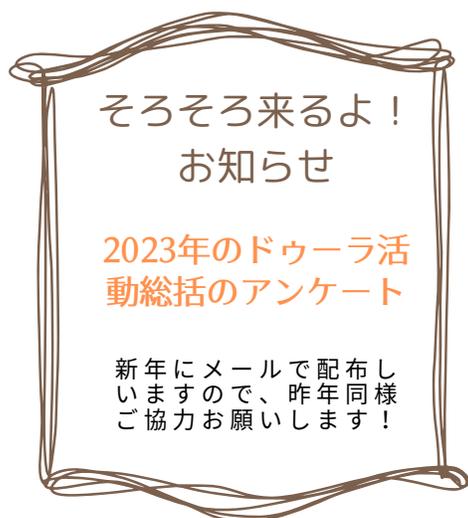
多様なサポートを互いの経験から学ぶために、「ケース勉強会」も開いてみました。ドゥーラのすそ野が広がっていくともっと活発な議論ができるのかもしれませんが、現在活動する方達がどのように感じているのか、問題を提起していただいたり活動を紹介していただくのにとっても良い機会になったと思います。リフレッシュしてまたこのような機会を作っていきたいです。

「ツ・ナ・ガ・ル・ドゥーラTime」では毎回いろんな場所やレベルのドゥーラが集まり、本当に心強いつながりの場となっています。

また、理事の木村章鼓が日本に帰国し、積極的にオンライン・対面の活動を展開していることで、UMIのいえとのつながりができたり、出産する人の現状をもっと身近に聞く機会ができました。

新しい年もこれらのつながりを大切に、皆さんと学び、応援しあいながら、多様な人々をサポートできるよう活動していきますので、2024年も引き続きよろしくをお願いします。

宇津澤紀子





こんなことあったよ2023年

BAI・マリサ氏 レボゾ講習会 2023年7月7、8日 UMIのいえにて

一枚の布でリラックスから出産支援まで。パリのドゥーラ、マリサさんから一日じっくり手ほどきを受けました。



助産師さん、ドゥーラ、お母さんサポータなど、北海道から来てくださった方も！



バースプランこうした！

2023年2月21日 オンライン開催



メンバードゥーラからの希望による初めての企画。ドゥーラとして、バースプランを一緒に考えることも多いけれど、みんなはどうしてる？ドゥーラ同士の経験の共有や、これから産む人も参加して下さって、実際にその方と一緒にバースプランを考えるととてもいい機会にもなりました。ハワイのドゥーラ、西村奈々さん、企画ありがとうございました！

これでいいわけないでしょう 「どうする日本のお産」 ディスカッション

12月1日 オンライン開催

UMIのいえ助産塾が主催するイベントに協力させていただきました。日本全国からお産のプロが現場の声を語ってくださいました。そんなことが起きているんだ！ショック！！さあ、これからどうする。これからのこのような機会を作り続け、対話を続け、社会を変えていくと熱く語って下さった、UMIのいえ代表の斎藤麻紀子さん。

DSJの信条である「出産の主役は産む人」に直結するようなディスカッションでした。産む人が大切にされた、と思える出産の場を作るのに、一人一人が声を上げられるような環境づくり、声を上げたい人の応援、医療・政治・社会への働きかけ。一人ではできないけれど、みんなでやりましょう！

性暴力と妊娠・出産

DSJのサイトに新たに登場

性暴力が妊娠・出産に与える影響についてみんなと考える場として、DSJのウェブサイト新しいページを作りました。

身近な問題として捉えられるよう、そしてサポートに手が届きやすくなるよう、情報を載せていきます。有用な情報があればぜひ教えてください。



開始！継続中！プロジェクト

ドゥーラ相談室

<説明>

出産ドゥーラとして活動を考えている方、活動を始めて悩んでいる方など、出産ドゥーラのための相談の場です。

こんなことがあって話したい、はじめてのケースでどうしたらいいか、他の人はどうしているのか、など

ドゥーラならではの相談ごとにドゥーラシップのスタッフが1対1で耳を傾けます。基本ZOOMを利用しますが、その他の手段をご希望の方はお伝えください。

<ご利用方法>

こちらのフォームからお申込みください。

<https://forms.gle/YERho5DbZ5eAX7VW9>



ご希望内容に基づいてDSJから折り返し担当と相談日時についてご連絡します。

<ご利用料金>

30分 指名なし 一般：¥600 登録ドゥーラ：¥500
 30分 指名あり 一般：¥800 登録ドゥーラ：¥640
 1時間 指名なし 一般：¥1000 登録ドゥーラ：¥800
 1時間 指名あり 一般：¥1500 登録ドゥーラ：¥1200

<DSJ担当者>

伊東清恵（ニューヨーク在住出産・産後ドゥーラ、ヨガインストラクター、CHILDBIRTH EDUCATOR。100件以上のお産に付き添っている）

薬師寺麻利子（東京在住 出張開業助産師として両親学級、新生児訪問、母乳育児支援を行う。シアトルで出産ドゥーラとして30件以上のお産に付き添う）

宇津澤紀子（ヒューストン在住ドゥーラ、マッサージセラピスト。社会的弱者といわれる人の出産支援をめざしている）

お問い合わせ：office@doulashipjapan.org

バースプランにドゥーラを

「ドゥーラとお産をした体験募集」

出産ドゥーラに関する研究や事例を集めています。

ドゥーラとお産をした方、ドゥーラを受け入れている医療施設などをご存知でしたらアンケートやインタビューをお願いしたいと思います。

<https://www.doulashipjapan.org/events>



「一人じゃないよ」出産ドゥーラプロジェクト

ドゥーラとしてトラウマインフォームド・ケアを学び、ドゥーラと産みたい人につながるプロジェクト。ドコモ市民活動団体助成事業として研修の費用を助成し、ドゥーラの費用はDSJが払います。

バーンアウトしないよう、ドゥーラ自身への相談も専門家が寄り添ってくれます。

一人でも多くの方に参加していただき、ドゥーラとお産できる方が増えるよう、ぜひご参加ください！

説明動画：

<https://drive.google.com/file/d/1KBeqpTxUz3mLYT5cltUi8mKRgZWKLhbU/view?usp=sharing>

問い合わせ先：community@doulashipjapan.org

※シップメイトの方へ：登録いただいたメールアドレスに変更がある場合はご連絡下さい。お知らせが届かない方がおり困っております。

発行元：

一般社団法人 Doulaship Japan

<https://www.doulashipjapan.org/>



DSJ事務局：

office@doulashipjapan.org



みなさんのお気持ちを大切に活動していきます。
 どうぞご支援よろしくお祈りします